

2023年9月28日

各 位

会 社 名 ニデック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 小部 博志
取 引 所 東証プライム (6594)
所 在 地 京都市南区久世殿城町 338
問合せ先 広報宣伝部長 渡邊 啓太
電 話 (075) 935-6150

当社子会社のスマートフォン用カメラ向け手振れ補正モジュール「TiltAC®」の新製品開発について

当社子会社であるニデックインスツルメンツがスマートフォン用カメラ向け手振れ補正モジュール「TiltAC®」（チルトアク）の新製品を開発しましたのでお知らせいたします。

2023年9月28日

各位

会社名 ニデックインスツルメンツ株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 大塚 俊之
所在地 長野県諏訪郡下諏訪町 5329 番地

ニデックインスツルメンツによるスマートフォン用カメラ向け手振れ補正モジュール 「TiltAC®」の新製品開発について

ニデック株式会社のグループ会社であるニデックインスツルメンツ株式会社（以下、当社）はスマートフォン用カメラ向け手振れ補正モジュール「TiltAC®」（チルトアク）の新製品を開発しました。



「TiltAC®」

現在、世界では年間 13 億台のスマートフォンが出荷されており、そのほとんどにカメラが搭載されています。当社は画質の劣化がなく、レンズやイメージセンサの性能を最大限に生かせるブレ補正デバイスとして、搭載したジャイロセンサと連動した手振れ補正モジュール「TiltAC®」（チルトアク）を 2019 年より供給しています。

一眼レフカメラなどで採用されているブレ補正方式はレンズまたは CMOS（Complementary Metal Oxide Semiconductor）センサ（撮像素子）の揺れを打ち消す方向にシフトさせて光軸を像の中心部に維持する OIS（Optical Image Stabilizer）方式です。一方、一般的に、スマートフォンはブレ補正方式として、EIS（Electronic Image Stabilizer）を採用していますが、この方式は、撮影された映像の一部領域を切り出すデジタル処理によってブレを補正するため、原理的に画質の劣化が避けられませんでした。

当社が開発した**独自技術である TiltAC®**は、レンズから CMOS センサまですべてを含むカメラモジュールをまるごと可動部として、ジャイロセンサで傾き変位（角速度）を検出し、それを打ち消す方向にアクチュエータの動作を制御することで、カメラモジュールがまっすぐ被写体に向けた姿勢を維持します。そのため、デジタル処理による周辺部の画像の劣化もなく、CMOS センサの性能をフルに発揮でき、高画質の画像／動画を、手軽に撮影することができます。

今回新開発したモジュールは可動部の機構の設計を見直すことで、当社の既存製品に比べ、**機能/性能を維持したまま実装面積で約 11%の削減に成功**しました。

近年、スマートフォンはハイエンドモデル等においては、複数台のカメラを搭載する機種が増えていることから、カメラの小型化についてもメーカーから大きな需要がありました。

当社は、今後も世界 No.1 の総合モーターメーカーの一員として、快適な社会づくりに貢献する革新的なソリューションを提案していきます。

製品に関するお問合せ先：ニデックインスツルメンツ株式会社 営業本部 営業企画部 松井／武田
03-5740-3000（直通）